

交付図書の訂正について

平成25年12月3日

(契約責任者) 東日本高速道路株式会社東北支社

支社長 野村 浩

平成25年11月5日付けで入札の事前公表を行った「三陸自動車道 多賀城インターチェンジランプ橋(鋼上部工)工事」に係る交付図書の内容の一部に誤りがありましたので、別添のとおり訂正します。

**【訂正する交付図書】**

- ・特記仕様書

別添「正誤表」をご覧ください。

正誤表

工事名) 三陸自動車道 多賀城インターチェンジランプ橋(鋼上部工)工事

対 象	誤	正	備 考																																																																
<p>特記仕様書 P14</p>	<p><b>19-3支承及び付属物工</b> <b>19-3-1支承</b> (1)支承の区分 共通仕様書11-3-2「支承の区分」に下表を追加する。</p> <table border="1" data-bbox="341 483 1409 1018"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> <th>形状寸法(mm) (径×厚さ)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支承 F-1</td> <td>天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でAランプ橋PA1、P77Aに設置するもの</td> <td>Φ380×61</td> <td>P77A支承台座部の鉄筋(アツカ-含む)、コンクリート、型枠は本項目に含む</td> </tr> <tr> <td>支承 F-2</td> <td>天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でAランプ橋PA2、PA3、PA4に設置するもの</td> <td>Φ635×79</td> <td></td> </tr> <tr> <td>支承 F-3</td> <td>天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でBランプ橋PB1、PB4に設置するもの</td> <td>Φ400×66</td> <td>PB4支承台座部の鉄筋(アツカ-含む)、コンクリート、型枠は本項目に含む</td> </tr> <tr> <td>支承 F-4</td> <td>天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でBランプ橋PB2、PB3に設置するもの</td> <td>Φ730×90</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)支承の防せい 支承の防せいについては、共通仕様書11-3-4の規定にかかわらず、「構造物施工管理要領」2-5-2「支承」(1)「ゴム支承」5)防錆 によるものとする。</p> <p>(3)支払 共通仕様書11-3-9「支払」に次を追加する。</p> <table border="1" data-bbox="430 1281 1409 1512"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11-(1) 支承</td> <td></td> </tr> <tr> <td>F-1</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>F-2</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>F-3</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>F-4</td> <td>箇所</td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	区分内容	形状寸法(mm) (径×厚さ)	摘要	支承 F-1	天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でAランプ橋PA1、P77Aに設置するもの	Φ380×61	P77A支承台座部の鉄筋(アツカ-含む)、コンクリート、型枠は本項目に含む	支承 F-2	天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でAランプ橋PA2、PA3、PA4に設置するもの	Φ635×79		支承 F-3	天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でBランプ橋PB1、PB4に設置するもの	Φ400×66	PB4支承台座部の鉄筋(アツカ-含む)、コンクリート、型枠は本項目に含む	支承 F-4	天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でBランプ橋PB2、PB3に設置するもの	Φ730×90		単価表の項目	検測の単位	11-(1) 支承		F-1	箇所	F-2	箇所	F-3	箇所	F-4	箇所	<p><b>19-3支承及び付属物工</b> <b>19-3-1支承</b> (1)支承の区分 共通仕様書11-3-2「支承の区分」に下表を追加する。</p> <table border="1" data-bbox="1469 483 2567 1018"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> <th>形状寸法(mm) (径×厚さ)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支承 F-1</td> <td>天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でAランプ橋PA1、P77Aに設置するもの</td> <td>Φ380×61</td> <td>P77A支承台座部の鉄筋(アツカ-含む)、コンクリート、型枠は本項目に含む</td> </tr> <tr> <td>支承 F-2</td> <td>天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でAランプ橋PA2、PA3、PA4に設置するもの</td> <td>Φ635×79</td> <td></td> </tr> <tr> <td>支承 F-3</td> <td>天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でBランプ橋PB1、PB4に設置するもの</td> <td>Φ400×66</td> <td>支承台座部の鉄筋(アツカ-含む)、コンクリート、型枠は本項目に含む</td> </tr> <tr> <td>支承 F-4</td> <td>天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でBランプ橋PB2、PB3に設置するもの</td> <td>Φ730×90</td> <td>支承台座部の鉄筋(アツカ-含む)、コンクリート、型枠は本項目に含む</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)支承の防せい 支承の防せいについては、共通仕様書11-3-4の規定にかかわらず、「構造物施工管理要領」2-5-2「支承」(1)「ゴム支承」5)防錆 によるものとする。</p> <p>(3)支払 共通仕様書11-3-9「支払」に次を追加する。</p> <table border="1" data-bbox="1558 1281 2567 1512"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11-(1) 支承</td> <td></td> </tr> <tr> <td>F-1</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>F-2</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>F-3</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td>F-4</td> <td>箇所</td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	区分内容	形状寸法(mm) (径×厚さ)	摘要	支承 F-1	天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でAランプ橋PA1、P77Aに設置するもの	Φ380×61	P77A支承台座部の鉄筋(アツカ-含む)、コンクリート、型枠は本項目に含む	支承 F-2	天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でAランプ橋PA2、PA3、PA4に設置するもの	Φ635×79		支承 F-3	天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でBランプ橋PB1、PB4に設置するもの	Φ400×66	支承台座部の鉄筋(アツカ-含む)、コンクリート、型枠は本項目に含む	支承 F-4	天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でBランプ橋PB2、PB3に設置するもの	Φ730×90	支承台座部の鉄筋(アツカ-含む)、コンクリート、型枠は本項目に含む	単価表の項目	検測の単位	11-(1) 支承		F-1	箇所	F-2	箇所	F-3	箇所	F-4	箇所	<p>変更</p>
単価表の項目	区分内容	形状寸法(mm) (径×厚さ)	摘要																																																																
支承 F-1	天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でAランプ橋PA1、P77Aに設置するもの	Φ380×61	P77A支承台座部の鉄筋(アツカ-含む)、コンクリート、型枠は本項目に含む																																																																
支承 F-2	天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でAランプ橋PA2、PA3、PA4に設置するもの	Φ635×79																																																																	
支承 F-3	天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でBランプ橋PB1、PB4に設置するもの	Φ400×66	PB4支承台座部の鉄筋(アツカ-含む)、コンクリート、型枠は本項目に含む																																																																
支承 F-4	天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でBランプ橋PB2、PB3に設置するもの	Φ730×90																																																																	
単価表の項目	検測の単位																																																																		
11-(1) 支承																																																																			
F-1	箇所																																																																		
F-2	箇所																																																																		
F-3	箇所																																																																		
F-4	箇所																																																																		
単価表の項目	区分内容	形状寸法(mm) (径×厚さ)	摘要																																																																
支承 F-1	天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でAランプ橋PA1、P77Aに設置するもの	Φ380×61	P77A支承台座部の鉄筋(アツカ-含む)、コンクリート、型枠は本項目に含む																																																																
支承 F-2	天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でAランプ橋PA2、PA3、PA4に設置するもの	Φ635×79																																																																	
支承 F-3	天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でBランプ橋PB1、PB4に設置するもの	Φ400×66	支承台座部の鉄筋(アツカ-含む)、コンクリート、型枠は本項目に含む																																																																
支承 F-4	天然ゴム又は合成ゴムを主材料としたすべり型ゴム支承でBランプ橋PB2、PB3に設置するもの	Φ730×90	支承台座部の鉄筋(アツカ-含む)、コンクリート、型枠は本項目に含む																																																																
単価表の項目	検測の単位																																																																		
11-(1) 支承																																																																			
F-1	箇所																																																																		
F-2	箇所																																																																		
F-3	箇所																																																																		
F-4	箇所																																																																		